

08年12月22日ピール郡警察ニュース

非登録自動車販売業者からの車

購入は危険の可能性

ピール郡警察自動車販売関連犯罪部の捜査官は、非登録自動車販売業者から車を購入する危険性につき警報を発している。

非登録自動車販売業者とは、個人を装った無許可の自動車販売業者である。こういった業者が扱う車は往々にして登録詐称車、故障車、走行距離改変車、盗難車または差し押さえ中の車である。2008年中にピール郡警察は盗難後回収された推定\$2M相当、90台以上の車を、識別番号(VIN)改変の疑いで取り調べている。

経済が下降線をたどっており、購入費を安く抑えるために新車の代わりに中古車を購入する人が増えると思われる。捜査官たちは、州自動車産業協議会(OMVIC)、州自動車販売規制担当機関と手に手をとって、いかにして自動車購入に関わる問題に巻き込まれないかに関する教育活動を進めている。

OMVICは消費者に以下に示すような自動車取引上のケースを意識して、被害を避けるよう勧めてしている。

- * 所有証明ならびに車暦に関わる問題
- * 不正な所有証明を伴って販売された盗難車
- * オークション販売され、再生販売された保険上廃車された車
- * 車暦秘匿のまま販売されたレンタカー

- * 差し押さえが解けていない車
- * 特にエアバッグなどの欠品のある車
- * 走行距離計改変車
- * 錆びー再塗装の上で再販売されたひどく錆が出た車
- * ハリケーンカタリーナないしはアイクによる水没車

個人取引で購入する場合、

- * 州の運輸省(MOT)が発行する中古車情報パッケージ(UVIP)を入手
- * 車暦調査情報購入(Car proof and CARFAX)
- * 売り手に身分証明書及び所有証明書を要求
- * 信頼できるメカニックに検査依頼

更に詳しい情報は郡警察自動車販売関連犯罪部(電話(905) 453-2121, ext. 3313)までどうぞ。

(以下略)

JSS 説明

車を利用する人にとって、自分の責任で事故を起こさないこと、ないしは安全運転を心がけることは何にもまして重要なことの一つであるが、一方車にからむ犯罪に巻き込まれることも決してまれなことではなく(例えばトロント市内では毎年1万台を超える車が盗まれている)、それを防ぐ構えも重要である。GTA各警察は、特に冬季に多い、エンジンを温めるための暖気アイドリング中の車盗難について注意を促している。一方、車が他に比べて高額商品であることから、取引にからむ犯罪もあとを絶たない。訳出した記事は、特に中古車取引に関わる

被害を防ぐために有効な情報が多く掲載されている。警察が特に注意しているのは、非登録自動車販売業者で不正の手口はさまざまである。被害を避けるためには、記事に盛られた情報を十分に理解しておく必要があるようだ。また、出来る限り正規の登録業者から購入するのが安全な道だ。